

## 『子育てプラン・うべ』の進捗状況

我が国における急速な少子化の進行や子育ての孤立感・負担感、仕事と家庭の両立など、子どもや子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化するなか、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づいて、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供や量的な拡大、地域における子ども・子育て支援の充実を図る「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度からスタートしました。

この新制度を導入するにあたり、これまでの取り組みを踏まえ、平成27年3月の本市の子育て支援のニーズを反映した「子育てプラン・うべ」を策定しました。この計画は、安心して生み育てることができる社会の実現に向けて、行政及び地域社会が何をなすべきかの基本方針となるほか、幼児期の教育・保育と子ども・子育て支援に関する量の拡充や質の向上のための目標を定めたものです。

この計画の進捗状況については、次のとおりです。

※「ニーズ量の見込数」は、アンケート調査や推計人口を基に、平成27年3月の計画策定時点での平成28年度の見込数、「平成28年度確保量」は、平成27年3月の計画策定時点で設定した平成28年度の確保予定量です。

### 1 幼児期の教育・保育の提供状況

<平成28年度>

区分	1号	2号		3号		合計	
		教育希望	左記以外	0歳	1・2歳		
ニーズ量の見込み (人)	1,779	743	1,581	237	811		
確保量 (人)	幼稚園・保育所 認定こども園	321	31	1,611	209		745
	地域型保育事業所				53		61
	確認を受けない幼稚園	2,333	712				
	確保量合計	2,654	743	1,611	262		806
平成28年度実績 (人)	2,429	-	1,619	332	878	5,259	

※2号認定の「教育希望」とは、共働き世帯などで2号認定を受けることができるが、教育の利用希望があり、1号となり得る方の数です。平成28年度の実績数は、1号に含まれています。

※平成28年度までに新制度へ移行した幼稚園は3園、地域型保育事業所は小規模保育施設が2か所  
(参考)

認定区分	対象者	対象施設
1号認定	満3歳以上の教育を希望する就学前の子ども	幼稚園・認定こども園
2号認定	満3歳以上の保育を希望する就学前の子ども	保育所・認定こども園
3号認定	満3歳未満の保育を希望する子ども	保育所・認定こども園 小規模保育事業等

## 2 地域子ども・子育て支援事業の実施状況

### ◆利用者支援事業

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援をする事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
計画策定時には、実施予定がなかったため、記載なし	計画策定時には、実施予定がなかったため、記載なし	年間相談者 1,389人 相談延件数 1,399件	子育て世代包括支援センターを、多世代ふれあいセンターに設置

### ◆地域子育て支援拠点事業

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
年間延利用人数 80,376人	年間延利用人数 46,140人 実施か所数 9か所	年間延利用人数 47,932人 実施か所数 11か所	子育て支援センター 2か所、つどいの広場 5か所、元気子育て支援センター4か所

### ◆妊婦健康診査

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
対象者 1,380人 受診延回数 16,831回	実施場所：国内医療機関 実施項目：厚生労働省が示す 健診実施基準に準じる 実施時期：通年	対象者 1,287人 受診延回数 16,406回	妊娠週に対応した全14回の健康診査を実施

◆乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
1,320人	1,320人	1,444人	あかちゃん訪問員や保健師等で実施

◆養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対し、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
224人	224人	138人	専門的な相談支援を実施

◆子育て短期支援事業

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
306人	306人	215人	市外6施設に委託

◆ファミリー・サポート・センター

乳幼児や小学生の児童の預かりや送迎等の援助を受けることを希望する会員と当該援助を行うことを希望する会員との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用延人数 1,588人	利用延人数 1,588人 実施か所数 1か所	利用延人数 1,460人 実施か所数 1か所	希望するすべての児童に提供できている。

◆一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所、幼稚園、認定こども園において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業です。

【幼稚園預かり事業】

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用延人数 64,686人	利用延人数 64,686人	利用延人数 77,092人	希望するすべての 児童に提供できて いる。

※実績は、幼稚園・認定こども園での平日の預かり保育

【一時預かり事業】※在園児対象を除く

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用延人数 5,765人	利用延人数 5,765人	利用延人数 3,845人	希望するすべての 児童に提供できて いる。

※実績は認可保育所8か所、幼稚園1か所

◆延長保育事業

保育所が在園児を対象に通常の利用時間を超えて、保育を実施する事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用実人数 1,075人	利用実人数 1,075人 実施か所数 26か所	利用実人数 1,137人 実施か所数 24か所	希望するすべての 在園児に提供でき ている。

◆病児・病後児保育事業

病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、一時的に保育等する事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用延人数 8,231人	利用延人数 8,231人 実施か所数 6か所	利用延人数 9,754人 実施か所数 6か所	希望するすべての 児童に提供できて いる。

◆地域学童保育事業

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の  
 余裕教室、公共施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

平成28年度 量の見込（参考）	平成28年度確保方策	平成28年度実績	進捗状況等
利用登録数 低学年 1,539人 高学年 588人	利用登録数 低学年 1,539人 高学年 588人	利用登録数 低学年 1,629人 高学年 363人	希望するすべての児 童に提供できている。

※利用登録数は、4月1日登録者数